

プレスリリース

報道関係各位

2018年6月5日

株式会社ロボキュア

ロボキュア、言語リハビリサービス「ハナセル」を 提供開始

～言語リハビリの専門家がない施設でも言語リハビリが可能に～

株式会社ロボキュア（本社：東京都中央区、代表取締役社長：森本暁彦）は、これまで千葉大学 大学院工学研究院（以下、千葉大学）および国保直営総合病院君津中央病院（以下、君津中央病院）と共同で開発を進めてきた言語リハビリサービスについて、名称を「ハナセル」に正式決定し、サービスの提供を開始いたしました。

当社は、「障害のある方が社会参画し健康に暮らすことができる社会を築く」ことを目指し、言語障害を持った方のリハビリ不足を解消するサービスを開発してまいりました。

言語障害のリハビリを行う言語聴覚士の有職者は 15,000 人程度しかいないのに対し、言語聴覚士を必要としている患者は潜在的な数も含めると 600 万人以上いるといわれており、介護施設には言語聴覚士はほとんど在籍しておらず、言語リハビリをやりたくてもできない方が多数存在している状況です。

「ハナセル」は、言語リハビリの専門家が在籍していない介護施設や、ご家庭でも簡単に言語リハビリを行うことができるサービスです。訓練はタブレットで行い、言語障害のある方がお一人でも操作が可能な分かりやすいUI 設計となっております。

本日より、まずは介護施設や回復期病院向けに商用サービスの提供を開始いたします。今後、訓練支援機能等をさらに充実させた上で、ご家族による訓練サポートが可能な個人向けのサービスも提供する予定です。

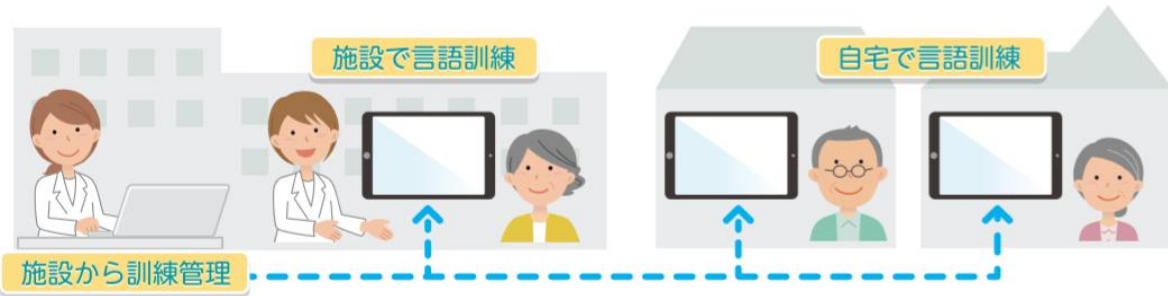
【ハナセルのロゴ】



言語の4技能である「話す」「聞く」「読む」「書く」に加え「社会参加を目指す」というハナセルが目指す目標を5枚の花びらで表現しました。花びらは吹き出しをモチーフにしてデザインしました。

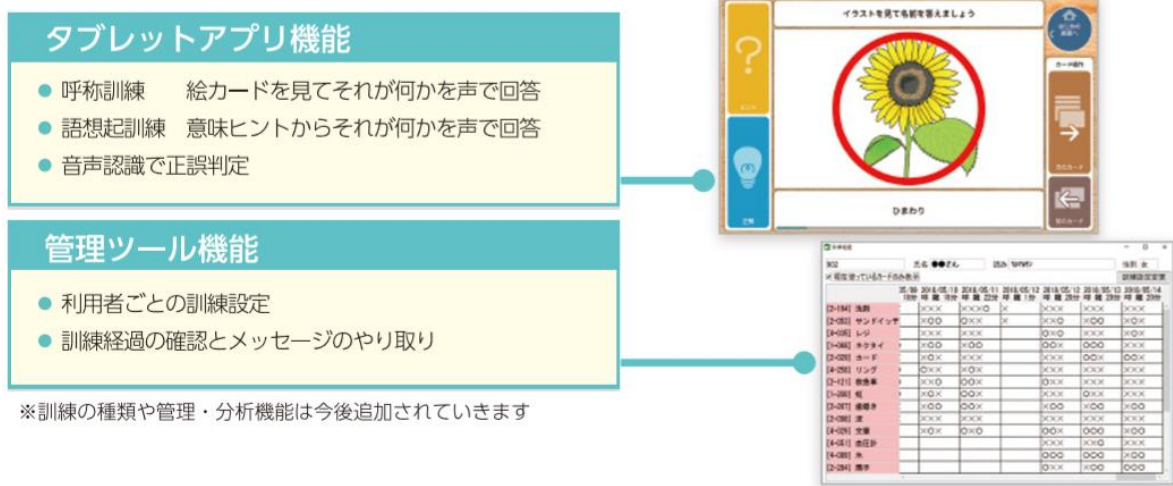
【ハナセルによるリハビリについて】

訓練の設定や変更、訓練履歴の確認などは施設の PC から管理ツールによって行います。
 訓練はタブレットで行い、自宅、施設を問わずどこからでも行うことができます。



【機能概要】

ハナセルはタブレットアプリと管理ツールから構成されております。
 各機能の概要は以下の通りです。



【ご提供価格】

「ハナセル」は介護施設や病院のサービスとして、利用者や患者に対してご提供いただく、B2B2C のサービス形態となります。



ご利用料金：利用者 1 名あたり、月額 5,000 円（税別）

※最大 3 か月の無料お試し期間があります。

※Wi-Fi による通信環境が別途必要となります。

【ご提供内容】

- ・ハナセルアプリ
- ・タブレット端末+タブレットスタンド
- ・PC 向け管理用ソフト（リハマネ）

【株式会社ロボキュアについて】

会社名 : 株式会社ロボキュア (RoboCure Co., Ltd.)
設立年月日 : 平成 26 年 11 月 28 日
本社所在地 : 東京都中央区日本橋人形町 2-15-7 高梨ビル 3 階
代表者 : 森本 暁彦
資本金 : 980 万円
URL : <http://robocure.jp/>
事業内容 : 介護・医療用アプリの開発、運用

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ロボキュア 森本、進藤
E-mail : info@robocure.jp
TEL : 03-6661-2258